

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		15-	10
事業名	学校給食運営費	会計	款	項	目
		一般	10	6	3
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	教育総務課		
施策	5-2 教育環境の整備	係名	学校給食センター係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内の保育園、幼稚園、小学校、中学校の園児・児童・生徒を対象	目的 (対象がどのような状態になっているか)	園児、児童及び生徒が健康で豊かな園・学校生活を送ることができるよう、安全・安心な栄養バランスの摂れた豊かで美味しい給食の提供を進めます。
事業内容	安全・安心な給食を園・学校へ安定的な提供をするため、調理・配送委託業者の選定及び施設運営を行います。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和4年度(決算)		令和5年度(決算)		令和6年度(予算)	
全体事業費(千円) A+B			251,834		266,317		252,906	
財源内訳	直接事業費 A		246,158		260,641		247,230	
	うち一般財源		108,574		226,414		88,259	
人件費(千円) B			5,676		5,676		5,676	
内訳	一般職員(人・千円)		0.86	5676	0.86	5676	0.86	5676
	臨時職員(人・千円)		0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	D 国・県・広域自治体で担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 (事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	引続き栄養バランスの取れた給食提供を行うなか、他市町の献立などを参考にするなど残食を減らすよう栄養教諭と検討する。	③取組の課題	食材費の高騰により、栄養バランスを重視した献立メニューのため、児童生徒の嗜好に合うメニューが提供できなかった。
②R5年度に実施した取り組み	食材費の高騰により、12月補正で予算不足額を増額補正し、栄養教諭による献立の工夫により、児童生徒にバランスのとれた給食の提供を行った。	④今後の改善計画	食材費の高騰に対して、給食内容の質や栄養価を維持するため、令和6年9月から給食費を改定する。